



平成 26 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 SDエンターテイメント株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 河野 正
 (JASDAQ コード 4650)
 問 合 せ 先 常 務 取 締 役 吉住 実
 電 話 番 号 011-241-3951
 U R L <http://www.sugai-dinos.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間において、最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 23 日に公表しました平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,700	70	0	100	23.56
今回発表予想(B)	3,677	88	17	124	29.33
増減額(B-A)	△ 23	18	17	24	
増減率(%)	△ 0.6	25.7	-	24.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	4,141	110	29	△ 305	△ 71.96

修正理由

売上高につきましては、施設管理事業部において、シネマ事業にヒット作があり好調に推移しましたが、ボウリング事業において計画を下振れしたことなどにより、36 億 77 百万円(前回予想比:23 百万円減少)となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、管理部門のスリム化並びに諸経費の一斉見直し等固定費の削減等の改革が予想以上にスムーズに進んだこと、また遊休資産の処分も想定以上に早く進んだことなどにより、営業利益 88 百万円(前回予想比:18 百万円増加)、経常利益 17 百万円(前回予想比:17 百万円増加)となりました。

当期純利益につきましては、遊休資産の処分、赤字店舗の閉鎖・業態転換に伴う特別損失の発生が想定以上に少なかったことなどにより、1 億 24 百万円(前回予想比:24 百万円増加)となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、不確定な要素が多々あると思われるので、現時点では前回公表の予想数値を据え置くものいたします。今後の業績推移に応じて修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おき願います。

以 上